

「横浜マラソン 2021」一般公募枠のランナー申込状況等について

4月7日（水）から開始したランナー募集について、5月11日（火）に申し込みを締め切りました。皆さまからたくさんのご応募をいただき、誠にありがとうございました。

申込者数は、フルマラソンが22,533人、車いすチャレンジが56人で、合計22,589人となりました。

募集人数を超えた枠については抽選を行い、優先枠の当落結果は5月25日（火）、一般枠の当落結果は6月8日（火）に、申込者全員に通知します。

なお、ふるさと納税枠については6月17日（木）まで、チャリティ枠については5月26日（水）から6月24日（木）まで、先着順で募集します。

皆さまが安心して参加していただける大会となるよう、開催に向けて万全の準備を進めてまいります。

1 申込状況

フルマラソン（女性ランナー優先枠・地元優先枠・一般枠）

優先枠及び一般枠は、18,800人の募集に対し、22,533人の申し込みとなりました。

そのうち、女性ランナー優先枠の申込者数は3,025人でした。女性ランナー優先枠で残った枠数については、一般枠に繰り入れ抽選をさせていただきます。

地元優先枠のうち、横浜市民枠は申込者数6,072人（倍率3.0倍）、神奈川県民枠は申込者数3,533人（倍率3.5倍）となりました。

一般枠は、地元優先枠での抽選に落選となる人数を含めて、申込者数は16,508人（倍率1.7倍）となりました。女性ランナー優先枠からの繰り入れを含めた倍率は1.3倍となります。

一般枠

	募集人数	申込者数	倍率
一般枠	9,800人	16,508人※1	1.7倍
一般枠（女性ランナー優先枠からの繰り入れ含む）	12,775人※2	16,508人※1	1.3倍

※1 地元優先枠落選者は自動的に一般枠の抽選に移行するため、地元優先枠で落選される方6,605人（地元優先枠申込者数－地元優先枠募集人数）を含みます。

※2 女性ランナー優先枠からの繰り入れ（2,975人）を含みます。

車いすチャレンジ

車いすチャレンジは、100人の募集に対し、56人の申し込みとなりました。

2 ふるさと納税枠、チャリティ枠及び横浜マラソンチャレンジ枠の募集人数及び募集期間

ふるさと納税枠（500人）：4月7日～6月17日 ※先着順

チャリティ枠（200人）：5月26日～6月24日 ※先着順

横浜マラソンチャレンジ枠（500人）：期間は対象事業により異なります。

3 大会の開催判断について

新型コロナウイルス感染症の情勢はいまだ予断を許さない状況です。

引き続き、感染拡大状況等を注視しつつ、スタート前後の混雑緩和や手荷物預かり・更衣会場の増設・分散、EXPOのオンライン化などの感染症対策を実施し、ランナー及び関係者の皆様が安心して大会に参加できるよう、準備を進めてまいります。